

タイトル～<5月・6月の【業界総会】～注目の業界団体はどこだ？>

■最初に知っておこう。【業界14団体】とは？

私たち「パチンコ業界」には、行政が認める【業界14団体】があり、その14団体が集まり【パチンコ・パチスロ産業21世紀会】とも呼ばれる。

ココに、下記にその団体名と『何の団体なのか？』も、簡単に記しておきます。

●<ホール5団体>

- ・全日本遊技事業協同組合連合会(全日遊連)
- ・一般社団法人日本遊技関連事業協会(日遊協)
- ・一般社団法人日本遊技産業経営者同友会(同友会)
- ・一般社団法人余暇環境整備推進協議会(余暇進)
- ・一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会(PCSA)

●<各メーカー団体>

- ・日本遊技機工業組合(日工組)…パチンコ遊技機メーカー団体
- ・日本電動式遊技機工業協同組合(日電協)…スロット遊技機メーカー団体
- ・全国遊技機商業協同組合連合会(全商協)…パチンコ機の販売会社・及びパチンコ中古保証書発給団体
- ・回胴式遊技機商業協同組合(回胴遊商)…スロット機の販売会社・及びスロット中古保証書発給団体
- ・一般社団法人遊技場自動サービス機工業会(自工会)…「玉貸機・メダル貸機・カウンター機器」のメーカー団体
- ・遊技場自動補給装置工業組合(補給組合)…「パチンコ補給・ホールコンピューター」のメーカー団体
- ・遊技場メダル自動補給装置工業会(メダル工業会)…「メダル自動補給」のメーカー団体
- ・一般社団法人電子認証システム協議会(認証協)…「iクリアシステム」のメーカー団体
- ・一般社団法人プリペイドシステム協会(PSA)…「プリペイドカードシステム」のメーカー団体

以上が、【業界14団体】と呼ばれる「各団体」になっている。

●<追記>

その他の「遊技業界内の団体」としては…

- ・一般社団法人全国遊技ビジネス振興会(全遊振)…ホール団体
 - ・一般社団法人ぱちんこ広告協議会(PAA)…ぱちんこ遊技場の広告を扱う広告会社団体
- 等が外郭団体としての一角存在を持っている。

■なぜ、これだけ多くの団体が存在しているのか？

<ホール5団体>の内、「全日遊連」と「日遊協」と「他3団体」とは、そもそもの存在理由が異なるが、基本的には『行政側の通達等の一元化を図る』意味合いが強い。また、ホールの「不正等の抑制」や「ルールの均一化」等を、潤滑に履行する意味合いがある。

<各設備等メーカー団体>は、同一関連の「遊技機」・「設備」等における「検査・審査」を行い、それによる「ルールの均一化」や「不正防止」等を抑制している。そしてその設備の信頼性においては、『行政(警察)が承認している』事になる。つまり、警察側が「ホール設置を認める」には、**特例(一部の遊技機メーカー、設備メーカーは非加盟となっている)**を除いて、基本的には、これら各団体に加盟している事になる。

■『5月～6月は、各団体の【年1回の総会】がある。』

各団体の総会での主たる目的の1つに「会計報告」や「行動報告」が行われ、今年も各団体で総会が開催され、それぞれ報告が成されましたそして各団体共に『概ね2年に1度』、役員改正がある。

そんな中、私が【最も注目していた一つ】に、【日電協の執行部改正】があります。

先週「6月14日(金)」、【第39回通常総会】及び「懇親会」が開催され、**役員改選**されました。⇒【**新役員**】は以下。

- ・**理事長 兼次民喜(オリンピア)**
- ・**筆頭副理事長 小林友也(北電子)**
- ・副理事長 片田富穂(パイオニア)、岩堀和男(サミー)
- ・理事 国本籍雄(ベルコ)、吉国純生(山佐)、信田裕一郎(大都技研)、國吉和宏(ネット)、大泉秀治(オーイズミ)
- ・専務理事 飯島久司(員外)
- ・常務理事 平野薫美(員外)
- ・監事 沖田勝典(コナミアミューズメント)
- ・相談役 里見治(サミー)、石原昌幸(オリンピア)、佐野慎一(山佐)

●注目していたのは、他の業界団体が「ほぼ留任」となる中、【日電協の役員人事】のみ『改選となる』見込みで、『次期理事長はだれになるのか?』と、併せて『副理事長(筆頭含め3名)の構成はどうなるのか?』の2点にあった。

●結果、「パチンコ(日工組)」の方は、前期にて理事長が「筒井公久氏(SANKYO)」に変わり、現在2期目(1期=2年)に突入し『ある意味、安定路線に入っている』が、スロットに関しては『これから**新体制が動き出す**』事になる。【日電協】として当面の課題は・・・【魅力ある5号機の開発と、市場への早期提供】として、その実現の為に**兼次理事長は『適合率が低く、予想以上に低調な状態が続いているが、一刻も早くこの状況を改善するために、行政にもこれまで以上に相談し、組合員一同なお一層の努力をしていきます』**・・・と述べたとの事です。

●また【遊技産業と取り巻く**状況に適した遊技機**の開発と**環境整備**】として、以下の【4点】を挙げている。

- (1)【**メダルレス遊技機**】の実現に向けた積極的な取り組み
- (2)規則【**特許の許諾**】に係る適正な運用
- (3)射幸性の抑制・健全化の推進及び遊技産業の【**生産性向上**】のため(若しくは生産性向上の阻害要因除去のため)の【**行政に対する積極的な提言・働きかけ**】
- (4)パチスロプレイヤー調査の継続的实施

●現在、【スロット製造メーカー】は、日電協の現在組合員数は【**21メーカー**】となっている。更に「日工組メーカー=35社」の内、日電協加盟メーカーを除くと【**16社**】ある。更に、いわゆる「非加盟メーカー」は『あと**10社程度**と想定』すると、全体で『**ザックリ、45社くらい!**?』と思われるが、ある程度の【**集合体の強化**】は必要となるでしょう。その為には【**回胴式遊技機製造業者連絡会の強化**】が望まれるところです。

今後、『キーワードになるメーカー社はどこ?』・・・やっぱり・・・「ユニバーサルグループの動向」ですかね(大汗)いずれにしても、今後『**兼次民喜理事長に期待する**』・・・のが、今後のスロット業界動向の現実かもしれない。

<このコラムは、**無料コンテンツ** に該当しております。情報共有可としますが、転載・改ざん等はお控えください>
<また、文章・資料等の所有権は、「有限会社トータル・ノウ・コネクションズ」に帰属いたします>

TKC～【法人セミナー】のご案内

「TKCセミナー」は、基本的に「単一法人様」または「団体」での勉強会となります。

各法人・団体様の意向を踏まえ、内容はカスタマイズさせていただきます。

※組合様等の場合、内容にて摺り合せが必要な場合がございますので、ご相談させていただきます。

<日時>:ご依頼会社様の希望とのご相談の上、決定させていただきます

<場所>:ご依頼会社様にて、手配をお願い致します。

※関西エリアにおいては「大阪元町・スリーストーン大阪営業所」開催は可能(概ね15名まで)

<時間>:「1日＝4～5時間」が基本となります。(休憩含む拘束時間です)

<費用>:基本価格～「1開催＝15万円」となります。

<内容>:ご依頼会社様とのご相談の上決定させていただきます。

※基本的内容は、「業界情報」・「パチンコ運用」・「店舗全体運営」の内容が中心となります。

※「業界動向セミナー」は、随時必要なタイミングにての開催を推奨いたします。

※「パチンコ・係数管理運用セミナー」は、2回～3回(月1回)の連続開催を推奨いたします。

<その他>:交通費(長野県長野市から)・宿泊費は別途請求となりますのでご了承くださいませ。

～<セミナーのカスタマイズ>について～

⇒【勉強会開催において、多岐に渡るセミナー内容を同時開催したい場合】等。

弊社内容の他、「スロット運用」・「マーケティング情報」等々、内容のご希望がありましたらご相談下さい。

同日(または別日)、別コンテンツの専門的講師の推薦紹介させて頂き、同時(別日)開催となります。

(※この場合、別途講師費用と諸経費が加算されますので、ご了承くださいませ)

<お問い合わせ>

弊社代表「高橋正人」まで、ご連絡下さいませ。

【メールアドレス】:info@tkc-g.jp

【電話連絡】:(会社)026-256-9677 (携帯)090-3063-1757

有限会社 トータル・ノウ・コネクションズ

住所:長野県長野市南堀530-5

TEL:026-256-9677 FAX:026-256-9688

ホームページ <http://www.tkc-g.jp>

メールアドレス info@tkc-g.jp
